

郡中まち元気サロン 来良夢（こらむ） の使用規則

1. 開設の目的

この建物の持つ歴史と価値を広めながら、雇用・産業の創出、コミュニティーの再生、地域情報の発信、伊予市への移住の促進、にぎわいの創出等をすすめ、伊予市中心市街地の活性化を図ります。

2. 使用できる方

開設の目的に賛同し、且つ下記の（1）～（5）に適合し、定められた使用料金を株式会社まちづくり郡中 郡中まち元気推進協議会（以下は「郡中まち元気推進協議会」といいます）に前納した方とします。

（1）使用に際しての留意点

この建物の持つ歴史と価値を広めるよう努めましょう。

（2）使用内容

- ① 雇用・産業の創出、コミュニティーの再生、地域情報の発信、伊予市への移住の促進、にぎわいの創出等に関する事。
- ② 各種の勉強会や会議等に関する事。
- ③ 伊予市中心市街地に新しい魅力を付加できると思われる企画の実施。
- ④ その他、郡中まち元気推進協議会が必要と認めた企画の実施。

（3）使用時間 原則として午前9時～午後9時までとします。

（4）使用後は原状に回復させるとともに室内外の清掃を行い、ゴミは持ち帰ってください。

（5）使用上の禁止事項

- ① 押しピンや釘の使用など、施設を損傷させる一切の行為を禁止します。
- ② 施設敷地内での喫煙は禁止します。
- ③ 原則として施設敷地内での火気の使用は禁止します。
- ④ 近隣住民等に迷惑がかかる一切の行為を禁止します。

3. 使用料金

（1）冷暖房を使用しない場合（使用料金は消費税込みの表示です）

	使用料金 9時～12時	使用料金 13時～17時	使用料金 18時～21時	使用料金 全日
金庫の間（洋室 広さ約36㎡）	400円	600円	400円	1200円
桜の間（和室 8畳）	200円	300円	200円	600円

（2）冷暖房を使用する場合（使用料金は消費税込みの表示です）

	使用料金 9時～12時	使用料金 13時～17時	使用料金 18時～21時	使用料金 全日
金庫の間（洋室 広さ約36㎡）	520円	780円	520円	1560円

4. 使用料金の例外

（1）保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の使用は、無料とします。

（2）小学生、中学生、高校生が使用する場合は、保護者の承諾書と使用計画書を提出していただきます。使用料金は無料とします。

- (3) 大学生の販売行為を伴わない使用は、無料とします。
- (4) 郡中まち元気推進協議会が共催、後援、協賛する使用は、無料とします。
5. 休館日 原則として12月27日～1月5日の間は休館します。
6. その他
施設運営の都合により、使用をお断りする場合があります。
7. この規則は平成26年5月1日から適用します。

お問い合わせ、お申し込み先

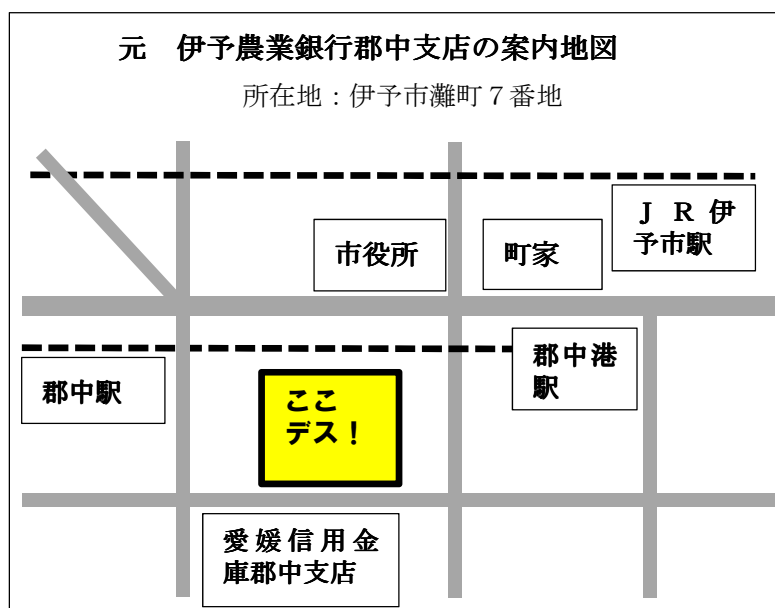
郡中まち元気推進協議会	徳本酒造店	徳本研三	携帯 090-4974-0329
	キクヤ化粧品店	菊澤 康	携帯 090-1577-7768

この建物は、明治44年に伊予農業銀行郡中支店として建築されました

- 明治40年(1907年) 伊予農業銀行郡中支店を開設
- 明治44年(1911年) 4月 伊予農業銀行郡中支店は新築されたこの建物に移転します
- 大正11年(1924年) 3月 愛媛銀行郡中支店(伊予農業銀行と松山商業銀行の合併によります)
- 昭和3年(1928年) 12月 芸備銀行郡中支店(愛媛銀行と芸備銀行の合併によります)
- 昭和25年(1950年) 8月 広島銀行郡中支店(芸備銀行の社名が変更されました)
- 昭和38年(1963年) (協) 伊予ショッピングガイド事務所
- 平成25年(2013年) 3月 (協) 伊予ショッピングガイドの解散
- 平成26年(2014年) 5月 伊予市中心市街地の活性化に向けて、郡中まち元気サロン 来良夢(こらむ)をオープン

町の歴史を今に伝える明治期の銀行建築 この建物の特色は

近代化をすすめていた当時の世相を反映し、洋風建築と従来の建築様式が融合した擬洋風木造建築です。入り口を入った手前は板間の洋風建築、中庭を介して、奥には和室が設けられています。玄関前は木製のコロント式の柱を配し、室内正面には木製のカウンター、開口部には古典様式の装飾が施されています。明治期の銀行建築として、貴重な建物で保存が急がれています。



伊予鉄郡中駅から徒歩3分
 JR伊予市駅から徒歩10分
 伊予市役所から徒歩7分
 駐車スペースは1台のみです
公共交通機関をご利用ください

まちづくり郡中
 郡中まち元気推進協議会
 伊予市米湊 827-4
 Tel.089-946-7245